

ユタカの豊かさプロジェクト

最高の人生を生きるための Web 戦略

主婦でも中高年でも副業でも月収100万は可能です

小売店、中小企業は Web 戦略がないと、今からは

生き残れません！

あなたに訪れた最後のチャンスを絶対に逃すな！

ユタカ ブレンディー 著



【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

このレポートの著作権はユタカ(大野由高)に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。
著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

【推奨環境】

このレポートに記載されている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader を下記のページよりダウンロードしてください。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

はじめに

初めまして、HN（ハンドルネーム）ユタカ ブレンディー
こと大野由高と申します。

本名は大野由高と書いて、オオノヨシタカと読みますが
豊かになりたいという願いと、昔からよく「ゆたか」と
間違われて呼ばれたりしていたので、HNを決める時に
「ユタカ」にしました。

じゃあ、ブレンディーって何なの？と思うかもしれませんが
ので、ちょっと話しますね。

実は私は30年以上前から原田知世さんのファンで今でも
大ファンです。

そしてネットビジネスを始めた頃、毎日7～14時間と
懸命に睡魔と闘いながら原田知世さんの出ているCM
ブレンディーのコーヒーを飲んで頑張っていました。
その時に、ネットビジネスの当初の知り合い達から

「どうせなら、ブレンディーって名前にしたら・・・」
と言われて、「いつかは原田知世さんと一緒に、ブレンディーの CM にでるぞー」という希望を持ってこの名前にした
ということで、よくみなさんに、「しょうもなー」
と言われてますが、私はいたって真剣で、いつかは
TV の対談でこのことを、話すつもりでいます。
さて何かのご縁でこうしてあなたにこのレポートが
読まれているのですが、私はネットビジネスを知ること
によって、2億の借金から立ち直りました。
ネットビジネスと言うと小さいくくりになりますが、
オンラインマーケティングと言う Web 戦略を活かせば
個人でも法人でも今どんな状況にしろ、逆転は
可能です。
もし興味があれば、勇気をだしてこの世界に飛び込んで
来てください。
私が必ずあなたを成功に導きます！

第1章 プロフィール

このレポートを読んでいるあなたは、メルマガ登録か
もしくは、ブログ、チラシ、SNSなどの媒体からたどりつ
いたと思います。

明日からは、メルマガなどで私の持っている全てをお教え
しようとしているのですが、その前に、ユタカ（大野由高）
って誰なのか？

2億の借金？年収2億円？月収100万は誰でも可能？

と普通に考えれば、アホか コイツ と思うかもしれませんが、このレポートにたどり着いているあなたは、少しなりはネットビジネスの事を知っているかもわからないし
真剣に「人生を変えたい」「成功したい」と思っているかた
が、読んでいると思いますので、私も全力でこのレポートを
書いています。

ただ「どこの誰だかわからないやつの事なんて信用できない・・・」とあなたが感じて、実践しないで今と同じ人生を歩んでいくのは非常に残念なことなので、私の事を知ってもらう為に、自己紹介をしておきますね。

もし読んでみて価値観が合わなかったり、あんまり好きになれないな・・・とか感じたら、多分私も教える事に苦痛を感じたり、お互いに時間の無駄になりますので、ご縁がなかったと、思ってくださいね。

なぜこんなことをいうかと言うと、私一人では教える人数にも限界がありますし、出来れば気の合った価値観が同じような人達と楽しく頑張っていきたいからです。

人生も時間も有限なので、大事にしていきましょう。

それでは、そろそろいきましょうかー

はい、宜しいでしょうか？

私は三重県の伊勢志摩地方の志摩市浜島町の出身で
昭和35年生まれの54歳になるかっこいい男です。

(自分で言うな)

現在、横浜にも事務所とリアルな会社の役員もしています。
ですので、伊勢志摩と横浜を行ったり来たり私にとっては
理想の生活になっています。

アバターが「かっこよすぎ」と言われてますが、プロの漫画
家の人に写真を送って書いてもらいました。

三重県志摩市浜島町という漁師町の生まれで、私が小さい
頃は実家はカツオ漁の遠洋漁船を経営してしまして、その
後父がタンカー船をやることになり、私は生まれは浜島町
で生まれたのですが2歳になる前には、私たち家族は
祖父と祖母に実家をまかせ、神奈川県川崎市に住むこと
になりました。

幼稚園、小学校と川崎市川崎区浅田町というところに

住んでいて、どちらかという小さい頃の思い出は
この川崎の頃の思い出しかありません。

伊勢志摩とは全く逆の山もない工業地帯でした。

そうそうあの映画の「三丁目の夕日・・・」みたいな感じで
時代背景もあんな感じでしたよ・・・

毎日ベーゴマ、めんこそして駄菓子屋の奥でもんじゃ焼き
を食べるのが楽しみでした。

ところが小学校6年の2学期もそろそろ終わりのころ
父の経営しているタンカー船の取引先の商社が倒産してし
まい、不渡り手形をつかまされ、川崎の家も船も全て
売り払うことになり廃業して三重県の実家に戻ることに
なりました。私と2つ下の弟も、三重県志摩市浜島町
の浜島小学校に転校することになりました。
そして言葉も関西弁の三重県の今の実家で祖父、祖母
を含む家族6人の生活が始まりました。

そして、地元の浜島中学校に入学することになり。

ここで、友達に誘われサッカー部に入ることになりました

この入ったサッカー部が前年は三重県で優勝した程の

強豪チームで、いつしかここでサッカーの魅力にどっぷり

はまってしまい、3年生が引退した2年生の終わりには

なんと私が主将としてチームを引っ張るようになっていま

した。毎日朝早くから、夕方暗くなるまで練習に明け暮れて

いましたが、私は初めて人生をかけるぐらい夢中になれた

のです。しかし中学校3年の県大会の試合終了後倒れてし

まい、入院することになってしまいました・・・

病名は「膠原病（こうげんびょう）」国が指定する難病の

一つで、今はよくわかりませんが当時は、適切な薬がなく

再発したら、もう薬が使えなくなるので治らないと

言われて、余生は10年か20年ですと両親の前で

医者に言われました。

運動は一切してはいけないと言われていたのですが

私は医者のことを全く信用してなくて

10年は飲みなさいと言われていた薬も全く飲まず

大好きなサッカーをバンバンやっていました。

ただ中学校3年の2学期が入院のため1日も出ていなくて

学校の先生にも高校は受験できないといわれ。

近くの志摩高校なら推薦で入れるかもと言われていたので

すが、そこはサッカー部がなく県下一強いラグビー部の

ある高校だったので私は「絶対いきたくない！」と拒否して

いたのですが、両親や先生に説得されやむなく志摩高校に

進学することになりました。

その高校に行ってから先輩たちとサッカー同好会を作り

昼休みや学校ではない空き地などで練習をして、「とにかく

他校との試合で実績を作って部として認めてもらおう・・・」

と頑張っていました。が、学校の先生からはあまり評判は良

くなく「不良の集まり」みたいな感じでとられて何かと

対立をしていました。

高2のある日とうとう先生との対立がエスカレートして
私が先生に殴られたのをきっかけに先生を殴り返してしま
い気が付いたら先生が顔から血を流して倒れていました。

その後長い謹慎処分があったのですが、結局は
高校を退学するはめになってしまいました。

その後はやけになって荒れた生活が続いていたのですが
父の紹介で自動車の整備工場で働ける事が決まったのです。
が、当時の友人たちが「おー良かったなー、じゃ今日は就職
祝いやろうやー」という事で、夜中までお酒を飲んで、なん
と翌日の初出勤の日に二日酔いでいけなかったのです。

出勤する前に首になってしまったのです。

私の両親も呆れてしばらくは、口も聞いてくれなかったで
す。(まーあたりまえですけど・・・)

当時地元の同級生の彼女がいたのですが、彼女の親からも

「あんなどうしようもない不良はだめだ・・・」と思いきり

反対されて唯一の理解者だった彼女にも会うことも電話を

することもできなくなってしまったのです。

そんなどん底の時に当時国会議員さんの秘書をしていた親

戚のおばさんが、「由高がやる気があるなら、特例で西宮市

の予備校が受け入れてくれる・・・」そこで大学入学資格検定

を受験して合格すれば、大学の入学試験を受験できるとい

うことを聞かされて、「大学にいったらサッカーができる！」

と希望の光が見えたのです。

私の弟も四日市中央工業高校というサッカー部の名門校に

入り、1年生からメキメキ頭角を現していて、

私も「俺も大学に行って思いきりサッカーやるぞー」

と決意して、全力で努力するようになりました。

そして大検にも合格して、大学を選ぶ時にちょうど日本でワールドユース大会が開催されて、あのマラドーナ率いるアルゼンチンが優勝したのですが、その時日本代表で、国士舘大学の高橋貞洋さんと柱谷幸一さんが活躍していて、「よし、俺も国士舘大に行くぞー」と決めました。

そして無事入学できてサッカー部に入りました。

サッカー部は全寮制で、厳しい練習や寮生活のなかで部員数180人その中には全日本代表とかユース代表とかの選手もいて、サッカー漬けの毎日で、3年生の時には、レギュラーにはなれなかったもののAチームまで上り詰め

(A, B, C1, C2, C3 と実力でクラス分けされていた)

私のサッカーに対する一つの夢は達成されました。

今度は無事大学も卒業できて、就職もいろいろ迷った

あげく、今まで迷惑かけた両親の仕事を手伝おうと

思い、東京から三重県に帰ることに決めました。

両親は電器工場をされていて、シャープや任天堂などの
基盤を作っていた。毎日忙しく楽しい日々が続き、1年後
私は2つ年下の銀行員の地元の女の子と結婚することになり
ました。

子供も二人できて、本当に幸せな日々が続いた、今思えば
その2～3年が人生の中で一番穏やかな時代だった思う。

ただ私の人生のシナリオには、一時の事であり、また
挑戦という、多分自分のテーマに掲げた人生に入っていく。
そんな穏やかな幸せが続いていたある日、本屋で雑誌に若
手起業家の特集がくまれていると孫正義さんのソフトバンク
の事が載っていた。まだソフトバンクが伸びてきた位の時
だ。本の記事を読むうちに、どうしようもなく胸が熱くなり
その夜は一睡も出来ませんでした。

「俺の人生このままでいいのか・・・」と自分に問いかけて
いたのです。

次の日に僕の様子がおかしいと感じた奥さんが

「どうしたの？」と聞いてきた。

僕は「自分で会社をやりたい・・・」と

胸の内を話した。

これが人生の後半の始まりでした。

その後僕は独立して空き家を借りて店を初め

それからちゃんとした貸店舗に移り地元で

ディスカウントストアをオープンさせた

たった人口5千人の町で年商1億を超え、その後

名古屋、大阪と催事販売から百貨店などに

取引口座をもてるようにもなりそのうち

出店もすることになり、他にも路面店や卸業など

会社の規模を大きくしていきました。。

銀行から借金も出来るようになり、借金と出店を

繰り返していった。

家庭もかえりみずに、仕事ばかりで完全に人生の
バランスを崩していたが資金ショートも借金で乗り越え
元銀行員だった。奥さんの言うことも聞かず
借金と出店をまだ繰り返していました。

とうとう奥さんも離婚を決意して「いまやっている
仕事をやめて、破産して普通の仕事してください、それがで
きないのなら離婚して下さい」と言われてしまった。

今思えば経理を奥さんにまかせていたし、子供のことなど
を考えると、借金を繰り返す私が怖くてどうしようもなか
ったと思います。

そして、離婚してからは、もう三重県の実家には帰ることな
く、名古屋を拠点に横浜のワールドポーターズのオープン
にあたり出店することになったのだが、1年後の2000
年にはとうとう資金ショートをおこし、従業員とお店を取
引業者に引き渡し、2億の借金を背負ったままどうしょう
もなく、逃亡することになってしまった・・・

その後、元従業員の女の子達に助けられ

「私たちがついてるから大丈夫！」と励まされて

何とも情けないおもいでいたことを、覚えている。

70キロあった体重は50キロまで落ち、それから

挽回する、策も気力もその時はなかった・・・

何とか生きていくために日払いのバイトをくりかえし

訪問販売の会社など渡り歩き最後に落ち着いたのが

特殊ガスの配管工の会社だった。

厚木市の本社から今度愛知県に支社を立ち上げるのに

私もメンバーとして行くことになった。

もうすでに逃亡して7年がたっていた。

その時体調が悪いので病院に行った時に

腎不全で透析しないといけないとこまで

悪くなっているのがわかり、仕事どころではなく

即入院しなくてはいけない状態でした。

社長や両親とも相談したのだが、医者は仕事はしばらく

できない、ということだったので、私はやむなく
死に場所に帰るように、三重県の実家に帰った。
そして伊勢市の日本赤十字病院に入院しました。

2週間過ぎたあたりから、クレアチニンという腎臓の
機能がわかる数値が回復してきて、もしかしたら
透析をまぬがれるかもわからない、というところまで
回復してきて、さらには、退院して通院でも大丈夫だ
ということで無事退院できました。

しばらくは、ただ寝ているだけでしたが、両親がホテルの清
掃などをしていたので、車を運転して荷物を運んだりと
少なからず仕事を手伝うようになっていきました。

じょじょに元気を取り戻してきたある日
たまたま本屋で川島和正さんの本で、ネットビジネスの
事を知り「もしかしたら再起できるかもしれない・・・」

と人生最後の挑戦と決めて、命がけで取り組むことに
決意したのです・・・

2008年の事だったと思います。

ただこの時にパソコンは触ったこともないし

電源の入れ方さえわからない。超ド素人で

マーケティングの流れは何となくわかるものの

パソコンの機能やインターネット、サーバーなど

全くをもってわかりませんでした。

まずはパソコンの基礎を学ぶためにパソコン教室

に行き初心者コースを学ぶことにしました。

基礎を覚えてあとは、中古のノートパソコンを購入して

ひたすら勉強しつづけました。

仕事はホテルの清掃の手伝いに行って夕方4時には

帰ってこれたので、仕事のある日は8時間ない日は

14時間と、とにかくあいている時間はすべて

パソコンに向かって、本やマニュアル、セミナー動画などと知識をインプットしていきました。

当時はインチキ情報商材もたくさん出回っていて、
なけなしのお金を何度も騙されてしまいましたが、
反対に、「こんなクソみたいな奴等にも知識で負けている・・・」
と悔しく思いさらに奥へ奥へと勉強していきました。

しかしながら気が付いてみると全く稼げないうちに
5年もたっていて、その後思い切って高額塾に入り
自分はアウトプットを何一つやっていないことに気づき
無料レポートを量産しながらメルマガ読者を集めたり
トレンドサイトでアドセンスをしたりと、少しずつ
報酬が上がるようになっていきました。

そしてさらにもう一つの高額塾に入ったことで
より進歩していきました。その塾はシークレットな塾
だったのですが、月収100万などはゴロゴロいて
月収1000万、2000万の人もいて、私は自分の

基準といたしますか、レベルといたしますか、月に100万稼ぐということが、「単なるスタート地点なのだ」とおもえてくるようになりました。

それからは、リアルの小売店に目を向けホームページ作成とコンサルを含めて30万というパッケージを5件受注して、月収100万を超えることができたのです。

しかしながらコンサルの仕組みを考えていなかったのもう一度ビジネスを見直すことになったのです。

確かに小売店へのコンサルは成果がありました。

売り上げが2倍以上になったとこやなんと5倍になったところもありました。

すべて「もしコンサルで売り上げが上がらなかったら、全額返金します」という保証までつけたのですが、もちろん全て売り上げは上がったので返金の必要はなかったです。

あとで他の方に聞いたら「ユタカさん安すぎですよ～」
労力と合わないでしょう？と言われて「確かに・・・」

と思い。いったん休止することにしました。

そして、今までのいろんな問題や実績を取り上げてみて

「アフィリエイトとコンサルを融合させて」それを

私の考えた方法を使って全国に広げる方法をおもいついた
のです。

限られた有料の私のメルマガを読んでもらっている読者と

いうか、仲間達に話したら「ぜひやらせて下さい!・・・」と

言う声上がり、募集していた30名があつという間に

超えてしまい50人が仮予約の段階で超えてしまいました。

まだ企画の段階なので私は「ちょっと待った」をかけ

地元で初心者モニターとして募集し成果がでる事を

証明するための

実績づくりを今やっています。

動画やコンテンツをいまライブ版で作成していますので

今しばらくお待ち下さいませ。

この件に関してはまた次回にご報告いたします。

私はアパレル事業の時には、海外はタイ、アメリカ、韓国などでも、大手通販会社やメーカーの生産も請け負ったり自社ブランドも生産したりもしていました。

言葉は英語や韓国語はあまりできませんが、タイ語はかなり勉強もして現地法人もありましたので、日常会話程度なら話すことができます。

タイなどはFacebook人口が凄く多いと聞いて今後は何かのお役に立つかもわかりませんので、「ユタカはタイ語ができる」と覚えておいてくださいね！

さて、とりあえずプロフィールはこんな感じで、少しは私の事をわかっていただけただけでしょうか？

そのへんの若い兄ちゃんが「100万かせげました〜」

とか「私は起業家です・・・」とか「マーケッターです・・・」

とかのレベルではなく過去にリアルでマーケティングを

実践してきていますし、経験として成功事例は

たくさん持っています。もちろん過去の成功事例ですが

今も昔も「不変のマーケティング」が存在しています。

神田昌典さんが「不変のマーケティング」という本を

出されていますが、良い本なので一度読んでみてください。

2014年4月消費税も上がり大企業は大きな赤字をだしているのを、あなたもご存知だと思います。

そして今後 Web 戦略を持っている会社と持っていない

会社や個人は勝ち組負け組がさらにはっきりとしてくるで

しょう。勘違いしてもらっては困るのですが、ホームページ

があるか、ないかという問題ではございません。

Web 戦略があるかないかです。

私の直接知っている人だけでも学生で月収500万とか主婦

の副業で月収200万とかたった一人で月収1000万

とかリアルの世界では考えられないような事が起こってい

ます。月商ではなくて月収ですからね。

経費がほとんどかからないので、ほとんどが利益です。

ネットビジネスの最大の利点は、驚くほど経費がかからないことです。ネットにつながる環境とパソコンとあとはサーバーを借りるのが月500円から1000円ぐらいメール配信スタンドが0円から1万円ぐらい、自分のドメイン（〇〇.com）を取得しても年間1000円ぐらいこれだけそろえれば、1億でも2億でも稼ぐことが可能になります。

もちろん情報商材の仕入れやツールなど必要に応じて購入するものもありますが、店舗も事務所も必要ありません。リアルで店舗をすることに比べたらタダみたいなものです。私はお店を何店舗もやっていたので、わかりますが、保証金、内装費、商品代、備品代、人件費などなど最低でも1店舗に1000万は運転資金も含めて必要になってくるので、今の時代普通の人ではなかなか勇気のいることではないでしょうか？

もしあなたが物販などを考えているようなら、ネット通販

のような形で、店舗のいない形で始めるのがいいと思います。この場合にしても Web 知識と Web 戦略を学んでから始めたほうが良いと思います。

今やネットビジネスと言ってもいろんな手法ややり方がありますので、この知識がなかったら今後稼ぐことはかなり難しいと思います。

そしてスマートフォンが急速な勢いで利用者が拡大していることは、あなたも知っていることでしょう。

その為にネットにかかわる人口も凄い勢いで増えているのですが、まだまだ中小企業や小売店などはその対応に留まらず、スマホやタブレットなどデバイスごとに対応できるホームページ（レスポンス Web デザイン）を持っていないところも少ないです。

知識のある個人や Web マーケッターにとってはまさにバブルが起こっている状態になっているのです。

私の知っている個人のコンサルタントの方は、大企業のホームページを一部変更しただけで、年間ネットからは500万しか売り上げがなかったところがその1ページでなんと2億5千万まで跳ね上がり、彼は相当な報酬を頂いたそうです。

たった1ページを追加しただけこの結果がでたのだそうです。まだまだこんな例をあげたらきりがありません。

あなたが会社員なら、今後給料が上がる見込みはありますか？
あなたが主婦の方なら、今後の家計は大丈夫でしょうか？
小売店や会社をやっている方なら、今後の売り上げと、利益は本当に大丈夫でしょうか？

資産もたくさんあるし、将来の心配はまったくない

という方はこの先読む必要はありませんが、

そうではない人はこの先を読み進めてくださいね。

私が2億の借金から、再起を始めたのもたった1冊の本という情報で「ネットビジネスの世界」を知ったからです。今は様々な情報が氾濫しているのですが、より良い情報は凄いい価値がありそれを知っているか、いないかで、全然違う人生になってしまうのです。

今私が行っている戦略は他の人と全く逆です。

皆さん都心を中心にセミナーなどを開催していますが私は横浜にも拠点があるにもかかわらず伊勢志摩というローカルエリアからスタートしています。

これはそのうち全国のローカルに、広がっていくと思いますが

ローカル N01 戦略です。

ローカルを押さえてから全国に向かう・・・

リアルのお客さんを押さえてからネットからも集客する。

そしてローカルの小売店などをサポートする。等々

伊勢志摩はとてもいいところです。豊かな自然、美味しい魚介類や新鮮な野菜、果実、このまま日本になにも起きなければのんびりと過ごせるでしょう・・・

しかしどう考えても今後の日本や経済情勢を考えてしまうと、のんびりしているわけにはいかないのです。

平和ボケしている奴らはほっといて、まず気づいた人だけでも、できるだけ稼げるようにして、この豊かな自然のある地域を守り、未来の人達のためにもこの豊かな自然と幸せな生活が出来る環境を残していきたいと考えています。

まだまだ豊かな自然はあるのですが、人の気持ちの豊かさを感じる機会が少ないです。

それはたぶん心の中に心配や不安をたくさん持ちながら生きているからではないでしょうか？

そのなかでもまず生活に直結するお金の不安をとりのぞく

ためにも。この「ユタカの豊かさプロジェクト」として
Web 戦略を学び個人も会社も小売店も売り上げや収入をあ
げて、豊かな心を取戻し、まずは地元伊勢志摩から
地域を活性化していき、そして全国のローカル地方にも
影響を与えて、その影響力を都心の人達にも与えて
日本全体が活性化して、豊かな自然と豊かな生活と
豊かなハートを持った日本人が多くいる国にしていきまし
ょう。あなたの地方も私の方法で元気にしていきません
か？

そこで、まずは「ユタカの豊かさプロジェクト」として
次の無料講座を100名限定で始めますので、今のうち
メルマガに登録しておいてくださいね。

「アフィコンマーケター養成講座」です。

超初心者はまた別にコースを設けますので心配
なさらないでくださいね。

アフィコンマーケターとは私が考えた合成語なので

調べてもでてきませんので説明いたしますが
アフィリエイトとコンサルを武器にできる
マーケッターと言う意味です。

まずアフィリエイトで10万稼ぎます。
そしてその稼いだ方法を、個人コンサルもしくは
小売店や法人にコンサルしていく、

小売店や法人に対しての集客方法のコンサルは
別の形でまた教えることとなりますが。

今は大体の流れで理解しておいて下さい。
もしかしたらあなたは、「私にはとても
コンサルなんて・・・」と声が聞こえてきそうですが
あなたは別になにもしなくてもつなげてくれれば
大丈夫ですから、心配ご無用です。

もちろん個人コンサルはあなたが稼いだ方法を
個人に教えるだけのことですから、別に法人や小売店に
行く必要もないので、自分にあったビジネスを私が
チョイスしていきますので相談して下さい。

ただ最低でも毎日2時間の作業時間は必ず確保して下さい。

出来れば4時間ほしいところなのですが仕事の
ご都合などもあると思いますので一概に言えませんが
2時間は取り組んでもらわないと前に進みませんので
これがお約束できないかたは、お断りしています。

「あなたはなぜ無料で教えるのですか？」という事を
質問されるのですが、それはまずあなたに10万稼いで
もらって次のステップに行ってもらいたいからです。

そのあとは私の秘密の戦略があり誰でも100万以上
稼げる企画を考えています。まだ募集はしていません。
とりあえずあなたが10万稼いでからにしましょう。

それでは、ここで私の掲げているミッションとクレドを
紹介いたします。

私のミッション

「私のミッションは、お金や仕事のことで
悩んでいる人に、あらゆる形で
力を貸して、助けてあげることです！」

私のクレド（信条10か条）

1. NO.1を目指して成長します。
2. どんな状況にも決してあきらめずに行動します。
3. 常にWIN-WINの関係を築いていきます。
4. 約束は守り嘘をつかない。
5. 信頼を失う仕事はしない。
6. 自分の理念に沿わないビジネスや人はつきあわない。

7. 人に価値を与えて喜んでもらえることをビジネスとして決して価値を与えずに搾取するようなビジネスはしない。
8. 常に感謝を忘れない。
9. 自信を持って行動するが決してうぬぼれない、いばらない。
10. 未来の人達の幸せを考えて生きる。

以上が私のミッションとクレドです。

ここまで読んで頂き本当にありがとうございました。

プロフィールだけで終わるつもりがいきき書いてしまいました。

もしあなたが「この人なら気が合うかも・・・」

と思うのであれば、一緒にあなたの周りからそして

あなたの住んでいる地域から豊かなハートを持てる人達を

増やしていきませんか？その為には私は命をかけて

応援していきますので、頑張ってください。

おわりに

本当に最後までお読み頂き

ありがとうございました。

レポートだけではなかなか気持ちは伝わらないかも知れませんが、ここまで一生懸命に書きました。

動画も作成していきますので、またその時はきちんと顔、音声でお伝えしていきたいと思っています。

出来ればどこかのセミナー開場でもお会いできれば嬉しいなと思います。

それではまた・・・

あなたの幸せを願っています。

著者：ユタカ ブレンディアー（大野由高）

メールアドレス：gbbanana8@gmail.com

ブログ：<http://ameblo.jp/yutaka358>

メルマガに登録：<http://tinyurl.com/nxyg8yh>

